



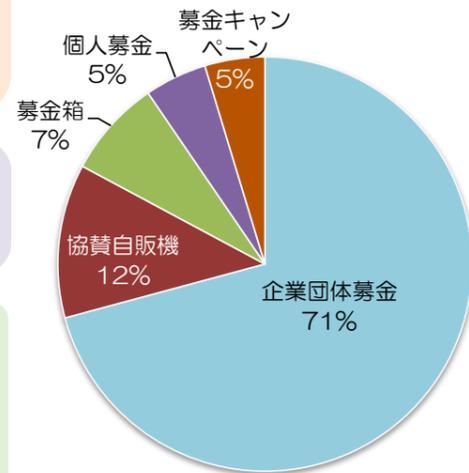
2017年度の募金キャンペーン



<2017年度募金収入の内訳>

内訳	金額
企業団体募金	4,056,901円
協賛自販機	686,726円
募金箱	436,247円
個人募金	267,820円
募金キャンペーン	267,586円

※阿蘇世界農業遺産基金からの助成金は含まず



2017年度の協力企業団体：敬称略

イオン九州株式会社、
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、
熊本第一信用金庫、
株式会社伊藤園、
株式会社坂本、
株式会社クオカード、
富士ゼロックス熊本端数倶楽部、
株式会社レイメイ藤井、
馬場豆乳牧野組合、
株式会社くまもとDMC、
中通原野組合、
熊日サービス開発株式会社、
一般社団法人八代御親会、
皮ふ科前川クリニック、
熊本県立阿蘇中央高等学校

2017年度の協賛自販機

阿蘇郡市内と大津町において計11台の募金協賛自販機が稼働しています。

2017年度の個人のご寄付

計13名の方からご寄付をいただきました。
※個人情報のため、お名前を表記は控えております

2017年度の募金箱

設置地域	募金箱数
阿蘇郡市内と山都町	99
それ以外の熊本県	31
熊本県外	1

第3期募金にご協力をお願いします！～2019年3月まで～

お振込みで

口座名義：阿蘇草原再生募金事務局
阿蘇グリーンストック

金融機関名	支店名	種別	口座番号
肥後銀行	内牧支店	普通	1316172
熊本銀行	阿蘇支店	普通	3008481
熊本第一信用金庫	大津支店	普通	0094459
JA阿蘇	阿蘇町中央支所		0101758
ゆうちょ銀行			01750-1-122196
福岡銀行	熊本営業部	普通	1475918
西日本シティ銀行	熊本支店	普通	3019175

募金箱で

阿蘇郡市内の飲食店や公共施設、ホテル、道の駅などに募金箱を設置しています。緑の草原と関係五団体連名の黄色いステッカーが目印です。



私も目印！



自販機で

俵山交流館萌の里や阿蘇草原保全活動センター等に設置しています。

協賛自販機の設置にもご協力ください！



ネット募金で

Yahoo ネット募金から募金できます！
Tポイントで募金可能です。

<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5172001/>

もっといういろいろ



【定期預金】

- ・熊本第一信用金庫で取扱い
- ・店頭金利の2倍！
- ・預金総額に応じて金庫から募金へ寄付

【千年の草原ワオンカード】

- ・1枚300円(本体価格)
- ・イオン各店や提携店でチャージして利用
- ・カード利用高の0.1%をイオンから募金へ寄付

【Quoカード：草原とくまモン】

- ・ケース付き530円(利用可能額500円)
- ・1枚当たり2円をQuoカードから募金へ寄付

<ごあいさつ> 阿蘇草原再生協議会会長 高橋佳孝



私たちに多様な恵みを提供してくれる阿蘇の草原が今、危機に瀕しています。原因は野焼き作業の担い手不足と農畜産業の沈滞にあります。その結果、水源涵養機能の低下、草原生態系の変化、景観劣化による観光への影響などが顕在化してきました。

こうした現状を克服するため、阿蘇草原再生協議会では2010年より阿蘇草原再生募金に取り組んできました。これまでにいただいた多額の募金は、あか牛購入の資金や野焼き放棄地の作業再開の費用、ボランティア派遣の運営費、草原環境学習などに幅広く活用され、また、昨年は熊本地震からの復興支援にも充てられました。今後も継続して草原再生活動を支援していくため、2016年より第3期の募金活動を進めています。かけがえのない阿蘇の草原を次世代に残すため、募金へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【これまでに集まった募金】

期	期間	募金件数と金額	
第1期	2010年11月～2013年3月	4,092件	70,385,083円
第2期	2013年4月～2016年3月	764件	32,591,007円
第3期	2016年4月～2018年3月31日	268件	10,915,898円
計	2010年11月～2018年3月31日	5,124件	113,891,988円

熊本地震からの復興にむけて！～2016年緊急支援～

2016年4月16日の熊本地震では、阿蘇地域の草原も大きな被害を受けました。特に、草原利用・管理の生命線ともいえる牧野道(管理用道路)の被害は深刻で、野焼き等の管理作業が困難になった地域がありました。また、牛の放牧に欠かせない水飲み場の破損や水源の崩落なども多数発生しました。



草原は農地指定を受けていない場所が多く、当初は公的な支援が受けられず、その復旧が危ぶまれました。そこで阿蘇草原再生募金では、2016年から2017年にかけて計330万円の復旧支援を行いました(下表)。



	実施団体	実施内容	総事業費(円)	支援費(円)
阿蘇市	西湯浦牧野組合	被災した放牧地内の幹線道路復旧	2,613,000	500,000
	西湯浦草原再生委員会	被災したポンプ施設の修復	594,000	360,000
	一区牧野組合	被災した牧野内の水道施設の修復	544,681	500,000
南阿蘇村	下礮牧野組合	被災した放牧地内の水槽の設置	452,520	441,720
	下市牧野組合	被災した牧野内の道路復旧と柵張り	637,140	500,000
西原村	小森原野組合	被災した牧野道の復旧	2,253,926	500,000
	出の口牧野組合	被災した水飲み場と柵の復旧	1,848,733	500,000

<お問合せ>

阿蘇草原再生募金事務局 担当 木部
☎0967-32-3500 FAX 同-32-3355
E-mail: green-kibe@aso.ne.jp
〒869-2307 阿蘇市小里656
(阿蘇グリーンストック内)

《活動報告》 募金を活用して、草原での人々の営みを支え、将来の担い手を育てています。 さあ、あなたも一緒に！

＜直接的な活動支援の内容：2011年度～2017年度＞

支援項目	支援額（円）	成果
繁殖あか牛導入助成 （1頭当たり6万円を助成）	28,860,000	481頭の繁殖用あか牛の導入助成
野焼き放棄地の野焼きを再開 （ヤブになった草原の再生）	6,000,000	132haの草原を再生
野焼き支援ボランティアの養成と派遣	24,000,012	約16,000名の野焼き支援ボランティアを派遣
その他： 生物多様性保全や草原環境学習等の活動助成	18,140,417	68件の調査研究や活動を支援
計	77,000,429 円	



あか牛導入助成には、2015年度以降毎年阿蘇世界農業遺産基金より、ご支援をいただいています



＜繁殖あか牛導入助成＞



＜野焼き支援ボランティアの派遣＞

＜野焼きの再開支援＞

再び野焼きを行うため輪地切り（防火帯作り）や雑木の伐採・撤去等を支援



輪地切り（防火帯作り）



ヤブになっていた雑木の撤去

＜その他の活動支援＞

草原を利用する知恵や技術の伝承、未来を担う後継者の育成と草原の学習支援など



草小積みめの設置と草原文化PR



阿蘇中央高校校へのあか牛の寄贈



あか牛給食の支援



草泊まり学習の支援



野焼き体験学習の支援

みなさまからの継続的なご支援に支えられています



熊本第一信用金庫様より寄付金贈呈



イオン九州様より寄付金贈呈



コカ・コーラボトラーズジャパン様より寄付金贈呈



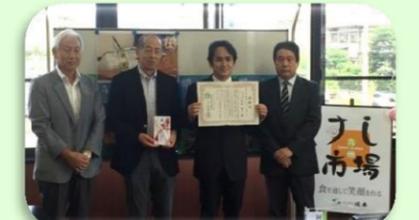
クオカード様より寄付金贈呈



伊藤園様より寄付金贈呈



富士ゼロックス熊本端数倶楽部様より寄付金贈呈



(株)坂本九州すし市場グループ様より寄付金贈呈